

5 月 22 日：調整圧力が高まる中で続伸の展開か

ベトナム株は今週も続伸が予想される。調整圧力が高まり、ボラタイルな展開も予想されている。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1.16% 安の 852.74 ポイントで金曜日の取引を終えた。

同指数は先週合計で 3.1% ほどの上昇を記録した。

先週の出来高の平均は 3 億 820 万株で売買代金にして 5.5 兆ドンであった。

VN 指数は 860-880 ポイントに向けて上昇する見込みで、その近辺では売りが集まるだろうとバオベト証券の Hguyen Duc Hoang 氏は語った。

MSCI 連動の ETF のポートフォリオ見直しもあるため、今週は値動きの大きな展開も予想されると語った。

外国人投資家は近頃売りと買いのどちらにも動いていると語った。

株への投資比率は 30-40% ほどに維持するべきだ。投資家は現在のポジションを保有したままで新規の買いは控えるべきである。860-880 ポイントの抵抗線では利益確定を考えるべきだと同氏は語った。

4 月に入ってから VN 指数は 30% ほどの上昇をしているとベトナム国際証券 (VIS) アナリスト部長は語った。

VN 指数は先週の週前半の 4 日間に上昇し、キャッシュフローは徐々に少なくなっていたことが見て取れる。金曜日の下落は、利益確定圧力が強まった時には吸収できる資金が足りないということを示していると同氏は語った。

投資家は世界的なイベントを前に警戒を強めている。香港、台湾の問題による米中の摩擦である。また、米規制当局による会計監査を拒否した場合などには、米国は中国企業が米国市場に上場することや米国の投資家から資金を集めることを禁止するとした。

MB 証券の調査員によると、ベトナム株はこれで 3 週間連続の上昇になったとのことである。

3 月と 4 月に開かれた新規口座によって新規資金が株式市場に流入した。それゆえに、今後も上昇が見込めるが、863 ポイントに近づいたときには利益確定圧力が高まると同氏は語った。

VN 指数は先週に 3.11% 上昇したが、流動性は低下してきており投資家が警戒を始めていることを示している。

第一四半期に多くの企業が新型コロナの影響を受けた。特に、小売、航空、縫製、漁業、運輸、銀行などであったと VIS のアナリストは語った。

先週は、銀行株が相場を牽引した。ベトコムバンク (VCB)、ベティンバンク (CTG)、テクコムバンク (TCB)、BIDV 銀行 (BID) などが相場を押し上げた。

鉄鋼セクターも大きく上昇した。ナムキムグループ (NKG)、ホアファットグループ (HPG)、ホアセングループ (HSG) などが上昇。HPG は 16%、HSG は 10% の上昇を記録した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.23% 上昇し 107.04 ポイントで取引を終えた。

同指数は先週 1.82% ほどの下落をした。

出来高の平均は 6290 万株で売買代金にして 6400 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。